

雇対協 ニュース

2024年 第125号 (令和6年8月)



神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

目 次

目次 ・ 表紙写真解説（東亜外業株式会社）	1
ご挨拶（神戸・東神戸雇用対策協議会 会長）	2
ご挨拶（神戸・灘・西神公共職業安定所 所長）	3～4
新規高等学校卒業生等の状況について（神戸公共職業安定所 学卒部門）	4
神戸雇用対策協議会 新入社員合同研修会	5～6
神戸雇用対策協議会 定時総会	7
神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当教諭との懇談会・懇親会	8
東神戸雇用対策協議会 「令和6年度新入社員合同研修会」を開催	9
東神戸雇用対策協議会 定時総会	10
東神戸雇用対策協議会 理事会・定時総会・高校教諭との情報交換会の状況	10
ハローワークからのお知らせ（労働条件明示のルール変更）	11
編集後記（カネテツデリカフーズ株式会社）	11

❖ 表紙写真解説 ❖

神戸ポートタワーは1963年に開業し、神戸のシンボルとして愛されてきました。

特徴的な鼓型の形状と美しい色彩で、地元の人々だけでなく多くの旅行者にも親しまれています。

今年4月に完了した大規模改修工事では、地上100メートルから神戸港を一望できる空中回廊が屋上に新設され、高層の「展望フロア」には回転しながら360度の景観と食事が楽しめるカフェバーもオープンしました。

神戸市民は誕生月に半額で入場できるという割引制度もあるそうなので、“あまりに身近すぎて上まで登ったことがない”という方も、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

東亜外業株式会社 畑瀬 泰伸
写真撮影 東畑 建哉



神戸雇用対策協議会
会長 福田 恵 介

暑中お見舞い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員の皆様におかれましては、平素から当協議会の運営につきましてご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様ご承知の通り、コロナ禍を乗り越え、社会経済活動の復活に伴い、人手不足問題が顕在化しており、人材確保の点で、特に中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

6月に厚生労働省から「2023年の合計特殊出生率が1.20」となり過去最低を更新したと公表されました。同じく、厚生労働省が公表している「今後の高齢化の進展～2025年の超高齢社会像～」によると、2025年には高齢者人口が約3,500万人になると推計されています（所謂「2025年問題」）。これは社会保障費（医療・介護）の負担増や人手不足、人材不足がさらに深刻化する問題のことで、物流・建設業界に於ける「2024年問題」に続きこの問題に対する適切な対策が不可欠であり、他の業界にも大きな影響が出ると言われております。今後、人材確保の為に新規学卒者だけではなく、第二新卒、通年採用、リファラル採用、高齢者の雇用延長や新規採用並びに障害者雇用等、あらゆる可能性に取り組みねばならないと、考える所存でございます。

また、「事業の継続性」という観点からみますと、社員の定着、モチベーションの維持高揚のために、賃金の改定はもとより、賃金以外の労働条件の見直し、具体的には企業内に於ける、良好な人間関係、教育体制、キャリアパスの明示、福利厚生の実施等を更に見直して行くことが求められていると考えます。

しかし、エネルギー関連、資材、食材、日用品等々各種の値上げにつぐ値上げが、コストを跳ね上げ、見直しの足枷となっており、厳しい経営環境における経営判断が問われていることは間違いありません。

当協議会といたしましては、職安行政と連携して、会員企業の雇用の充実、雇用のミスマッチ解消、雇用環境の改善、社員教育の実施等の事業活動の推進に取り組んで参りたいと存じます。

会員企業の皆様には、更なるご理解ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



東神戸雇用対策協議会
会長 黒田 直 義

暑中お見舞い申し上げます。

この度、東神戸雇用対策協議会の会長職を拝命いたしました。何分不慣れでありますので、神戸・東神戸雇用対策協議会会員の皆さまにおかれましては、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの行動制限が解除されてから一巡した昨今、濃厚接触者や自宅待機などの特有のワードを耳にすることも減り、私たちの生活はすっかり日常を取り戻した感があります。観光地や繁華街には外国人旅行者の姿が増え、インバウンド需要もおおむね堅調であるようですが、原材料価格の高騰による物価上昇や人件費の増加が見込まれるため、今後の景気動向の見通しは難しいと言われております。

採用環境は経済活動が活発になるにつれ、求人数は増加し求人倍率は上昇するなど、各社の採用意欲が高まっていることを肌で感じています。今年の春闘では多くの企業がベースアップを実施したことが報道されておりました。賃金が上がることは喜ばしいことですが、急激な人件費の増加は経営に大きな影響を与えることになり、引き上げの額では慎重な判断をされたところも少なくはないと思います。

一方、処遇面の改善だけでなく、「働きやすさ」も追求していくことは、人材の確保と定着に大きく寄与します。労働時間の短縮、休日数の増加やハラスメントのない職場への理解促進など、エンゲージメントを高める取り組みのほか、障がい、国籍、性別、年齢などに関係なく、多様な人々がいきいきと働ける環境づくりを進めていくことも有効ではないでしょうか。雇用対策協議会では、今後も企業と学生のベストマッチのほか、人材の定着を支援するため、様々な活動に取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まだまだ暑い日が続きますが、体調にはくれぐれもご留意ください。会員企業の皆さまのご健勝をお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



神戸公共職業安定所
所長 穴田 成 孝

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様におかれましては、平素からハローワークの業務運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、令和2年度から2年間、ハローワーク灘の所長を勤めさせていただきましたが、在任中は、コロナ禍で思うような業務運営ができず、もどかしい思いをしておりました。

今般、4月1日付けでハローワーク神戸の所長に着任し、コロナ禍から社会経済活動の正常化が進んだことにより、制限のない活動ができることを改めて嬉しく思うとともに、今一度、原点に立ち返り、何事においても攻めの姿勢で臨んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、近年、少子高齢化や労働力人口の減少などから、あらゆる分野において「人手不足」の声が聞かれており、企業における人材確保がより一層困難な状況となっているところです。

このため、兵庫労働局における「兵庫労働行政運営方針」におきましても、中小企業等に対する人材確保の支援として、ハローワークにおける求人充足サービスの充実を掲げており、求人内容の確認や充足に向けたコンサルティングを実施するほか、求人票に記載されていない情報の収集と提供、事業所見学会や説明会、面接会等の開催により、求職者に魅力を伝えるための支援に取り組んでいるところです。

具体的には、ハローワーク神戸におきましては、今年度から「人材確保サポートチーム」を9名体制で発足させ、求人事業所に対して、課題解決支援サービスを中心とした充足支援を展開することといたしました。

つきましては、神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様と連携のうえ、人材確保など様々な対策に取り組んで参りたいと考えておりますので、今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々のご発展と会員企業の皆様方の益々のご繁栄を心より祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



灘公共職業安定所
所長 山 本 伸 雄

暑中お見舞い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素からハローワークの業務運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

コロナ禍の3年間を乗り越え、経済活動は活発化しているところではありますが、深刻な人手不足による人材確保のための賃金引上げや円安による輸入コストの増大等の影響により、企業の皆様におかれましては、企業活動が大変難しい状況にあると思われま

す。6月1日からは2025年春に卒業予定の大学生等を対象とした採用選考が解禁されるとともに、新規高等学校卒業者を対象とする求人の受付を開始しておりますが、前年度より多くの求人の申し込みをいただき、引き続き企業の皆様の採用意欲の高さが感じられるところ

です。このように企業の皆様の人手不足感が高まっている状況の中、国が運営する総合的雇用サービス機関であるハローワークが労働力の需給調整機関としての役割を十分に発揮していくことが求められていることを踏まえ、ハローワーク灘におきましては、求人充足に重点を置いた求人者サービス及び求職者の方に対する就職支援の強化に取り組んでいるところです。

労働行政が取り組む雇用対策や労働施策、とりわけ職業安定行政が行う各種施策は、当行政だけでは実現できるものではなく、自治体そして地域企業を代表する皆様のより一層のご理解・ご協力があつてこそ、初めて実現できるものであると考えておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の今後のますますのご発展と会員企業の皆様の更なるご繁栄を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

新規高等学校卒業生等の状況について

神戸公共職業安定所
学卒部門 統括職業指導官

栢野景子



西神公共職業安定所
所長 島 恭 裕

暑中お見舞い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員の皆様には、日頃よりハローワークの円滑な業務運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年度については、総合経済対策の進捗に伴い、官民連携した賃上げを始めとする所得環境の改善、一時的な停滞が見られたものの企業の設備投資意欲の後押し等が相まって、企業利益の堅調さを背景に民間需要主導の経済成長が実現することが大いに期待されています。

しかしながら、止まらない原材料費の高騰から消費者価格は上昇しており、個人消費に足踏みが見られ、消費者物価は総合で2.5%程度の上昇率になると見込まれています。

また、海外景気の下振れリスクや物価動向に関する不確実性が存在すること、令和6年1月の能登半島地震の影響、金融資本市場の変動の影響等には、十分な注視が必要であると考えています。

ハローワーク西神では、利用者の利便性を考え、西神地区（ハローワーク西神）と三木地区（サンライフ三木）に分け、企業説明会及びミニ就職面接会を可能な限り、毎週木曜日に定期開催することとしました。また、未だ大した実績はありませんが今年度から企業見学会も開催しております。

「人への投資」関連施策の推進のひとつとして、偶数月（ハローワーク西神）、奇数月（サンライフ三木）でキャリアアップ助成金などの説明会を開催して事業推進に努めております。

ハローワーク西神は、これからも手厚い支援を展開し、地域における就職支援サービス機関として認知されるように努力を惜みず、前進して参る所存でございますが、雇用対策事業は我々が努力すれば実現できるものではなく、地方自治体、地域企業団体、地域企業を代表する皆様のご理解とご協力の下にはじめて実現できる事業でございますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々のご発展と会員企業の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念を申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様には、平素から学卒関係業務にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2024年3月に卒業した高等学校卒業生の求人倍率は、大学等への進学率の高まりや、人手不足などを背景として、全国で3.98倍と過去最高を記録し、さらに、2025年3月に卒業する高校生の求人状況についても、6月末現在で、事業所数が前年同月比2.7%増加、求人数7.0%増加、求人数は9.1%増加しており、売り手市場の状況が見込まれております。

一方、高等学校を卒業して就職した人の定着状況としては、3年以内の離職率が、前年10月末で37%と大学卒業後の人と比べて高い傾向にあり、企業とのミスマッチをどこまで防げるかが課題となっています。

このような状況の中、貴協議会の会員様におかれましては、6月に高校進路指導担当教諭との懇親会に多数ご参加いただき、今年度採用に向けても熱心で積極的な姿勢を感じました。

ハローワークとしましても学校と連携しながら、引き続き高校生と企業のマッチングに努めていく所存です。

また、早期の職業意識形成については、将来の適職選択や職場定着に重要な取組であることから、卒業年次前の1年生や2年生に対し、地域における労働市場や地元企業に対する理解の促進を図るため、地域の学校と連携しながら取り組んでいきたいと考えておりますのでご協力よろしくお願ひします。

他方、採用や定着をバックアップする制度として厚生労働省では若者の採用に積極的で、若者の雇用管理の状況が優良な中小企業を認定するユースエール認定制度を設けており、認定を受ける企業は年々増加しています。高校生にとっては求人を選択していく指標ともなりますので、皆様には是非ともユースエール認定をご検討いただければと思います。

引き続きどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

神戸雇用対策協議会 新入社員合同研修会（午前の部）

4月4日（木）15：30より、「令和6年度神戸地域雇用対策協議会 新入社員合同研修会」を東神戸地域雇用対策協議会との合同で神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において開催いたしました。

開会にあたり、神戸雇対協の福田会長から新入社員の心構え等についてお話をいただき、昨年同様、午前（新社会人としてのビジネスマナー）・午後（キャリアシミュレーションプログラム）の二部構成で、ハローワーク神戸・学卒部門の竹谷・上野の両就職支援ナビゲーターが講師を務め研修を行いました。



【午前の部】
新社会人として知っておきたいビジネスマナー



開催あいさつ
神戸雇対協 福田会長

今年度は、神戸雇用対策協議会会員企業から7社24名（引率者4名を含む、昨年は6社33名うち引率者3名）、東神戸雇用対策協議会会員企業から2社3名（昨年は3社20名うち引率者0名）で、合わせて9社27名（引率者5名を含む、昨年は9社53名うち引率者3名）の皆さまにご参加いただきました。



グループ討議

新入社員の皆さんも、入社して数日しかたたない中で、初めは緊張の面持ちが窺えましたが、研修が進むにつれて和やかな雰囲気で行われました。

社会人として知っておきたいビジネスマナーには、お辞儀、言葉使い、電話応対や困った時の対応、名刺交換の仕方など模擬演習を交えながら、真剣な表情で取り組んでいました。

午後の部は、グループに分かれ、今の世代に合わせたゲーム形式の「キャリアシミュレーションゲーム」を実施しました。

このゲームでは、初めて就職していろいろな出来事に出会い、就職から30歳までの職場と私生活の人生について、これから起こるかもしれない様々なことを、シミュレーションをしながらキャリア経験を想定してもらいました。



【午前の部】
新社会人として知っておきたいビジネスマナー

神戸雇用対策協議会 新入社員合同研修会（午後の部）



【午後の部】
【キャリアシミュレーションゲームへようこそ!】



【午後の部】
【キャリアシミュレーションゲームへようこそ!】



【午後の部】
【キャリアシミュレーションゲームへようこそ!】

次にアサーションを通して職場でのコミュニケーションを学びました。

アサーションとは、自分の気持ち・考え・意見・相手への希望などを素直にその場にあった適切な方法で伝える自己表現のことです。3つの自己表現のタイプ「攻撃タイプ、受け身タイプ、アサーティブタイプ」をワーク演習で考え、アサーティブな伝え方をグループ内で協議して、ホワイトボードにもそれぞれの自己表現タイプの言い方を書いてもらい、全員に共有してもらいました。



【午後の部】
【アサーショントレーニングワーク】

受講者の皆さんからは、他の社員との意見交換を通して笑顔も見られ、積極的に取り組んでいました。

最後にハローワーク学卒部門 亀井係員から「HW 神戸における職場定着の支援について」説明を行いました。



受講者から提出されたアンケートでは、「電話応対や名刺交換の実戦練習ができて良い体験だった。社会人として言葉遣いを気を付けたい」、「まだまだ知らないことばかりだと思った」、「相手との信頼関係を構築する上でもビジネスマナーは重要」、「行動する前に今一度考え直し、適切な方法を見つけることが大事」、「自分の行動で相手の対応も変わるという考え方がとても大切と感じた」、「相手の気持ちを考えながら、自分の素直な気持ちも伝えることを実践したいと思います」等々、有意義であった旨の回答が寄せられました。

この研修から学んだことが、受講者の皆さんの将来の成長につながることを願っています。

神戸雇用対策協議会 定時総会

6月6日（木）、令和6年度の神戸雇用対策協議会定時総会を神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において、開催いたしました。

昨年はまだコロナ禍の影響もあり、25社38名でしたが、27社39名の会員企業様の出席をいただきました。

総会には来賓として、

兵庫労働局 日高職業安定部長 様

（一財）兵庫県雇用開発協会 竹谷専務理事 様

灘公共職業安定所 山本所長 様

西神公共職業安定所 島所長 様にご出席いただきました。

開会に際し、福田会長、穴田顧問（神戸公共職業安定所所長）から挨拶があり、続いて日高部長様から祝辞を賜りました。



その後、福田会長を議長に選出し、議案の審議を行い、

- 1号議案（令和5年度事業実施報告）
- 2号議案（令和5年度決算報告）
- 3号議案（令和6年度事業計画（案））
- 4号議案（令和6年度予算（案））
- 5号議案（令和6年度新役員名簿（案））が上程され、

審議を経て満場一致で承認されました。

これにより、令和6年度の神戸雇用対策協議会の事業が本格的に動き出すこととなりました。

神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当教諭との懇談会・懇親会

定時総会終了後、17時から同じく神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において、「高等学校進路指導担当教諭との懇談会」を開催いたしました。

会員企業様から30社49名（去年は27社45名）、高等学校からは16校18名（同10校13名）の参加をいただきました。

ハローワーク神戸学卒部門栢野統括職業指導官からは、新規高等学校卒業予定者の就職希望者の状況について説明があり、社員の高齢化による後継者の育成、またコロナ5類に移行したこともあり、今年度は求人説明会の積極的な参加など新規高等学校卒業予定者について、企業の採用意欲の高まりが見られることと、また高校生徒数の減少や進学希望者の増加傾向もあり、人材確保が難しい状況について、話がありました。

さらに、学校の特徴及び就職希望状況についてアピールしていただくため、各教諭から説明（発表）をしていただきました。



懇談会（高等学校）



HWW 神戸学卒部門 栢野統括職業指導官

その後、短い時間ではありましたが、フリーな時間を設け、企業と高校双方が積極的な名刺交換など交流を図ることができました。

懇談会后、会場を「瑞天西の間」に移した懇親会の場においても、予定時間を過ぎても名刺交換や情報交換の輪が出来、社会人をめざす高校生と地元企業を結びつける本取組の重要性を再確認しました。

東神戸雇用対策協議会 「令和6年度新入社員合同研修会」を開催

平素から東神戸雇用対策協議会の運営の御理解及び御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
今年度も、4月4日（木）に神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて、神戸雇用対策協議会との共催により新入社員研修会を開催いたしました。

東神戸雇用対策協議会からは、例年に比べて参加者は少なくなりましたが、2社3名のご参加がありました。

今後予定している行事については、神戸雇用対策協議会とも協力しながら、様々な行事に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

会員企業の皆様には、引き続き御協力をお願いいたします。



東神戸雇用対策協議会

理事会・定時総会・高校教諭との情報交換会の状況

令和6年6月5日（水）シマブンビル4階ホールにて、恒例の「理事会・定時総会・高校教諭との情報交換会」を開催しました。

昨年と同様に高等学校のブースを固定し、会員企業様がブースを訪問する形式で行いました。90分という限られた時間にもかかわらず、会員企業の皆さまはブースを回られ、閉会間際まで積極的に情報交換が行われました。

理事会の出席状況

役員 16社中 13社出席

定時総会の出席状況

会員企業 65社中 16社出席、
委任状 28社
議案書に基づき進行し、
全議案が滞りなく成立しました。

高校教諭との情報交換会の出席状況

会員企業 18社
高等学校 12校



◇会長、副会長が交代されましたので、ご紹介させていただきます。

会 長 黒田 直義 生活協同組合コープこうべ 執行役員

副会長 熊谷 総一郎 モロゾフ株式会社 経営統括本部 人事総務部長



ハローワークからのお知らせ

2024年4月から

労働条件明示のルールが変わります

詳しくは裏面や
厚生労働省ホームページ
もご覧ください！



労働契約の締結・更新のタイミングの労働条件明示事項が追加されます

明示のタイミング	新しく追加される明示事項
全ての労働契約の締結時と 有期労働契約の更新時	▶ 1. 就業場所・業務の変更の範囲
有期労働契約の 締結時と更新時	▶ 2. 更新上限（通算契約期間または更新回数の上限）の有無と内容 併せて、最初の労働契約の締結より後に更新上限を新設・短縮する場合は、その理由を労働者にあらかじめ説明することが必要になります。
無期転換ルール※に基づく 無期転換申込権が発生する 契約の更新時	▶ 3. 無期転換申込機会 4. 無期転換後の労働時間 併せて、無期転換後の労働条件を決定するに当たって、就業の実態に応じて、正社員等とのバランスを考慮した事項について、有期契約労働者に説明するよう努めなければならないこととなっています。

※同一の利用者との間で、有期労働契約が通算5年を超えるときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換する制度です。

◆編集後記◆

特に食材がおいしく感じられる食欲の秋が到来しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

過日、ある人からのお誘いがあり人生初の「神戸喜楽館（@新開地）」へ行ってきました。これまでは、知人主催の素人落語会に十数回ほど足を運んだことがありますが、プロの落語家さんは初めてで、笑福亭鶴瓶さん他6名の演者さんの落語を鑑賞してきました。

プロとアマの多少の違いはあるものの、どちらも笑うことと漸に入り込み自身の記憶をもとにオリジナルのシーンを想像し楽しめることは共通だと思います。

笑うことは免疫力をアップさせ、ストレスを軽減し心身の健康に良い影響を与えていると言われています。

新型コロナが第5類感染症に移行して1年以上が経過し、新たな働き方として定着した「テレワーク」や「ウェブ会議」等による柔軟な働き方の浸透は、対面でのコミュニケーションが減少し、ストレスがたまる場合も少なくないかと思われます。また、社会人一年生が会社での悩みを持ち始める頃、そんな時ぜひ一緒に落語を聞いてみてはいかがでしょうか。笑いととも「ココロ」と「カラダ」が良好であることが、仕事の成功につながる秘訣の一つだと思います。

（編集委員）

発行所	神戸雇用対策協議会	お問い合わせ	〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通 4-1-19	Tel.575-6838 (株)大伸 内
	東神戸雇用対策協議会		〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西 5-8	Tel.857-3872 カネテツデリカフーズ(株) 内